

2018年8月5日

『緊急！ダンスミーティング』の開催について

NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク (JCDN)

代表 佐東範一

1998年にジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク (JCDN) の設立準備を始めた時から約20年が経ちました。20年前から考えるとダンスの状況はかなり変わってきたように思います。あのころは関東や関西にしかコンテンポラリーダンスの作品を創るアーティストが、ほとんど存在していなく、かつ発表会以外のダンス公演を扱う公共ホールも、全国でも片手で数えられるほど少ない状況でした。

そのころから比べると現在は、全国的にコンテンポラリーダンスが扱われるようになり、舞台芸術としてのダンス公演だけではなく、教育、地域、福祉など、活動の現場も広がってきています。様々な芸術祭でもダンスが入っていないほうが珍しいようになってきています。

そのように俯瞰的にこの20年を考えると活動状況としてはかなり広がってきていますが、一方、活動を安定的に行えているのかと問われると、状況的には変わっていないと言わざるを得ません。不安定な経済状況の中で、ぎりぎりで行っています。振付家としてカンパニーを運営することは非常に難しく、ソロの活動でないと継続が難しかったり、制作者として、いくらダンスの制作をしてもなかなか食べていけないのであきらめてしまうなど、どのような世界でも、それだけで食べていくということは困難を要するものではあります。先の見えない不安感というものが、いくら意義のあることでも継続するのが難しい状況になってきています。

20年前準備室として東京・森下スタジオで、JCDN設立に向けてダンスミーティングを行いました。そのころはネットワークという言葉もほとんど日本では使われていなかったもので、10人ぐらいでも来てもらえたらと思っていたら、全国から100人以上が参加していただき、これからのダンスの可能性を感じました。ミーティングの中で、それぞれの立場から様々な意見が出て、その時のミーティングで話されたことを実現することがJCDNの使命でした。その中のひとつに2000年にはじまり17年間継続してきた「踊りに行くぜ！！」もあります。

あれから20年経ち、生まれた子供が成人する年になりました。たぶん我々は次のフレームに行く時期に来ているのだと思います。ガムシャラに突き進んできた時代から、そのことを継続して、そして経済的に安定して行うには、どうしたらよいか。この活動が社会にとって必要なことだと自分たちが確信しているならば、どのように社会の仕組みの中に組み込んでいくのか。そして次の世代に繋いでいくのか。

ある意味他の世界では当たり前のことで、既に行われていることですが、我々のダンスはこれまで日本にはなかったダンスの概念を、日本の中で広げ、現実化しようとしていることなので、時間がかかります。この20年は、ある意味幼年期とも言えるのかもしれません。

次のフレームを目指すにあたって、約 20 年ぶりに「ダンスミーティング」を東京と神戸で開催します。

内容は、3部構成を考えています。第一部、参加者の皆様から、それぞれの現場からの現状・課題・課題に対するアイデアなどを話していただきます。第二部、アーティスト、制作、スペース・ホール、評論、政策提言などいくつかのグループに分かれて、これからどうしていけば良いか、どこを目指すかなどについてディスカッションしていただきます。第三部、各グループの発表と、その内容を受けて、今後どのようにしていくか、何か出来るか、など具体的な方策を話し合います。

もちろんその具体化を JCDN ですべてを担えるわけではありません。このミーティングを“キックオフ”ミーティングと位置づけ、その後、政策提言部会や、アーティスト部会、制作者部会などを作り、継続的な話し合いを続け、実現・具体化していけたらと考えています。JCDN では、これまでは、緩やかなネットワークを目指してきましたが、これからは、確固とした力のある連携や、具体的に何かを変えていくネットワークを創れたらと思います。

新しい時代にふさわしい新しい方法があるはずです。ダンスアーティストがしっかりと活動を続けていける方法、活動や作品を支える制作者やスペース・ホールが継続してダンスの事業を行っていける方法、学校や福祉施設や地域で継続的に活動を行い、社会の中で、ダンスの“可能性”の段階から、警察や病院と同じように社会の中で“必要不可欠な存在”となる方法などなど、経験と知恵を出し合い、協働して進めたいです。そのためには、国や文化庁への働き掛けも必要かもしれないし、連携して共同体として事業を行うことも考えられるのかもしれない。ダンスが身体をもとに空間を創っていく作業だとしたら、社会全体をひとつの空間としてとらえ、タフでしなやかに、そしてしたたかに、次の時代を切り開いていきたい。

そんなことを思いながら、20年ぶりに JCDN ダンスミーティングを東京と神戸で行います。是非皆様、話しませんか？ 皆様のご参加をお待ちしています。